



こどもチャンネル

2026
6
NO.67

彦根市立図書館 ひこねしおすえちようばんごう
彦根市尾末町8番1号

開いている時間：10:00~18:00

電話：(0749) 22-0649

ホームページ：https://www.city.hikone.lg.jp/kakuka/kyoiku_iinkai/toshokan/index.html



図書館ホーム
ページはこちら
から！



はお休みの日です。

6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

今月のイベント

楽しいおはなしのつどい

6月6日(土) 11:00~11:30

おはなし：ひこね児童図書研究グループ

絵本を楽しむつどい

6月13日(土) 11:00~11:30

おはなし：ひこね児童図書研究グループ

おひざでだっこのおはなし会

6月17日(水) 11:00~11:20

おはなし：彦根の図書館を考える会

おかしばなしを聞くつどい

6月20日(土) 11:00~11:30

おはなし：彦根おはなしを語る会

参加
無料

七夕のつどい

絵本の読み聞かせと工作をします♪

7月4日(土) 10:30~11:30

申し込み順 10組まで(1組3人まで)

4歳から小学生までが参加できます。

受付開始 6月20日(土) 10:00~

(開館時間中の窓口または電話)

場所は第1集会室です



Who are you?

フー・アー・ユー あなたはだあれ?



わたしは…

この国の魅力は実に魔法のようだ。

『ラフカディオ・ハーン 日本のところを描く』より

妖怪や幽霊のお話をたくさん書いた小泉八雲ですが、

実はギリシア生まれの作家です。

元の名前はラフカディオ・ハーンといいます。

日本での名前「八雲」はもっとも好きな地方である

「出雲(現在の島根県)」にちなんで名付けられました。



小泉 八雲

1850年6月27日生まれ

作家・ジャーナリスト

『小泉八雲と妖怪』 小泉 凡 著

玉川大学出版部 930ハ



八雲を支えた
奥さんのお話

『小泉セツとハーンの物語』

三成 清香 著 長田 結花 絵

少年写真新聞社 930ハ

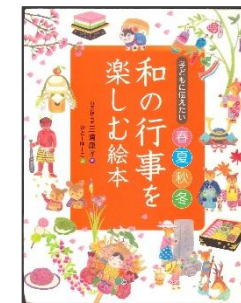


『おじな』

小泉 八雲 原作 田辺 青蛙 翻案

高畠 那生 絵 東 雅夫 編

岩崎書店 E43



八雲が愛した
日本の文化って？

『子どもに伝えたい春夏秋冬』

和の行事を楽しむ絵本

三浦 康子 著 かとう ゆーこ 絵

永岡書店 386

あたらしくテラス席ができました！

図書館の中庭に、椅子と机をあたらしく置きました。

晴れた日は、青空の下でおひさまを浴びながら本を読もう！

出入口は、えほんの棚のとなりにある、大きな

ガラス戸です。行ってみてね！

ドリンク OK!



あたらしくはいった本 ほん

♥ えほん
★ よみもの
◆ ちしき

♥ 『ゴホン、ゴホン』

エウニア・ロマン || 文 エミリア・マルシ || 絵 青山 南 || 訳 **Eコ**
光村教育図書



しずかな森の、まっくらやみの夜の中。

ゴホン、ゴホン

突然ひびく変な音。オオカミさんが、咳をしている！森中の動物たちが、オオカミさんの咳を止めるために集まりました。

ヘビさんがもってきたのはすっぱいジュース、アライグマさんがもってきたのはトウガラシのお茶…オオカミさん、咳は止まるかな？

★ 『万丸食堂、奇跡のソフトクリーム』

山本 悦子 || 著 理論社 **Fヤ**



「あそごさ行ったらソフトクリーム食べねどい

けね。」

古くから続く万丸食堂の名物は、なんと巨大な10段重ねのお箸で食べるソフトクリーム。食べると、もう二度と会えない人に会えたり、信じられないようなことが起こるといふ噂があって…。

時を超えて訪れた人々を結ぶ不思議な食堂の祈りの物語。

◆ 『おかしいけど科学です | 身の回りの楽しい物理』

ワン ジョウ || 文 フェ ヒヤク || 文 杉 ツヨシ || 絵 **404ウ**
古澤 輝由 || 日本語版監修 山口 裕理 || 訳 Gakken



「人々を笑わせて考えさせた」ユニークな業績や研究の中から「物理」に関する、思わず笑っちゃうような研究を10コ紹介しちゃいます。

犬はどっち向きでうんちする？カエルが空に浮く？不思議な科学の世界にみんなで飛び出そう！



『これがわたし』

M.H.クラーク || 文 ローラ・カーリン || 絵 ひろまつ ゆき || 訳 光村教育図書 **Eコ**



『そうとそうと』

田中 友佳子 || 作・絵 徳間書店 **Eソ**



『あのそらをきみにあげたい』

かとう ようこ || 作 たなか 鮎子 || 絵 教育画劇 **Eア**



『ねずみのチーズてつどう』

ながさき 真悟 || 作 小学館 **E初**



『できるよ』

ハイター・ファントム || 文 ヘイ・イ・ホフ || 絵 一青 妙 || 訳 光村教育図書 **Eテ**



株式会社レゾナックさまより
新しい本19冊を
ご寄贈いただきました！



『あの子が一番』

朝比奈 あすか || 作 石山 さやか || 絵 福音館書店 **Fア**



『ゴーストライン』

カチャ・ペレン || 作 こだま ともこ || 訳 評論社 **933ハ**



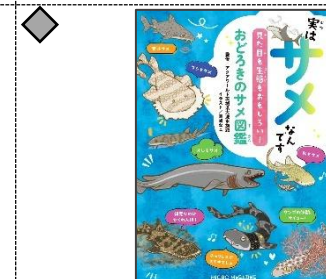
『みんなが知りたい! ダムのひみつ』

自然とくらしをつなぐ巨大建造物のしくみ
福手 勤 || 監修 メイツ出版 **517ミ**



『マダガスカル島へ 生物多様性をめぐる旅』

いまもり みつひこ || 著 偕成社 **294イ**



『実はサメなんです』

見た目も生態もおもしろい! おどろきのサメ図鑑
アックワール茨城県大洗水族館 || 監修 真崎 なこ || イラスト マイコマガジン社 **487シ**



『おやすみれっしゃしゅっぱつしんこう!』

ルイス・フィッツジェラルド || 著 岩崎書店 **E材**
服部 理佳 || 訳 マルカ・リタ・クティヤ || 絵

